



枚方市立

牧野小学校だより

TEL 050-7102-9072

FAX 072-857-2566

児童数 671

令和4年3月1日 第12号

3月(弥生)



3月は『弥生』と言います。【やよい】という読み方は「弥・いや」「生・おい」が変化したものとされています。「弥」は『いよいよ』『生』は『草木が芽吹くこと』をあらわし『草木がだんだん芽吹く月』という意味になります。

子どもたちも新しい学年に向けて成長する時期です。しっかり学年のまとめを行い、中学校への進学、新学年への進級の準備をお願いします。

2月には、北京オリンピック（冬季）が開催されました。選手の競技している姿や選手のインタビューの中で「感謝」の気持ちを述べる場面が数多くあり、あらためて人として大切なことを考える機会となったのではないのでしょうか。

3月18日（金）は第53回卒業式です。コロナ禍の中の卒業式となり、縮小せざるを得ない卒業式となりますが、卒業生、保護者の皆様にご心からお祝いを申しあげるとともに、子どもたちにかかわってくださった多くの方々に厚く御礼申し上げます。

127名の子どもたちは、6年間の小学校生活を完結させることの価値を実感

し、自分自身を支えていただいたすべての方への「感謝」の気持ちを忘れないでほしいと思います。卒業式は出口であり、そして入り口でもあります。中学校での子どもたちの活躍を願っています。



べきん

北京オリンピック

スキージャンプ混合団体

たかなし さら せんしゅ
高梨沙羅選手

きしゃ み
～記者が見た2022～

【2月8日の新聞記事より（抜粋）】

もっと楽しめばいいのに。もっと笑えばいいのに。高梨沙羅選手取材してずっとそう思っていた。2月5日の個人ノーマルヒルで4位。2大会連続の表彰台を逃し、4年後については「今のところはちょっとわからない」というほど落ち込み泣いていた。何とか立ち直って混合団体で大ジャンプを見せたのに、スーツの規定違反で失格に。これまでの言動を考えた立ち直れないのではないかと正直そう思った。でも高梨選手は2回目を飛んだ。しかも最後は自分の意思だという。十分過ぎる98.5m。ジャンプ台の正面から見ていたら、着地直後から泣いていた。泣きながら飛んでいたのかもしれない。棄権してもおかしくない状況だった。だが、これまでも全てのことから逃げ出さず向き合い乗り越えてきたからこそ、飛べたのではないかと10秒近くしゃがみ込んだあと立ち上がった姿に、思わず拍手を送っていた自分がいた。別に笑わなくていい。スポーツとの向き合い方は、人それぞれだ。高梨選手を見て私の考えは変わった。



★みなさんもこの記事を読んで、何かを感じとってくれればと思います

3月の主な予定！

- | | | | | |
|--------|-------------------|-------|--------|---------------|
| 1日(火) | 児童朝会(放送) | 銀行引落① | 17日(木) | 卒業式準備 |
| 2日(水) | クラブ活動中止(14時30分下校) | | 18日(金) | 卒業式 |
| 7日(月) | 放課後自習教室 | | 22日(火) | (13時30分下校) |
| 9日(水) | 地区児童会・集団下校 | | 23日(水) | 大掃除・給食最終日 |
| 10日(木) | 現金徴収日 | | | (13時45分下校) |
| 16日(水) | 卒業式予行 | | 24日(木) | 修了式(11時10分下校) |